

笑顔で患者さんが退院 その時が一番うれしい

看護婦さんが
例会でスピーチ

豊橋東LC

豊橋東ライオンズクラブ(村上良憲会長)は、六日午後零時十五分から豊橋市藤沢町のホテル日航豊橋ル・モンでゲストスピーチ例会を開いた。



看護婦の仕事と診療所について話す光部さん

スピーカーは、同市大山町の豊橋ハートセンター診療所の看護婦・光部智恵さん。

光部さんは、母親も看護婦。子供のころから親の仕事を見てきて「同じ仕事は、あまりやりたくない」と思っていたというが、国家公務員試験に落ちた時に二次募集の静岡県浜松市内の看護学校を受験、合格して看護婦になった。

同診療所は、国立豊橋東病院の医師らが二年前に開業した。光部さんは「医師と一緒にハートセンターに転職した。仕事

は二交替で毎日大変だけど、やりたい仕事、人のためになる仕事、生活できる給与の三つがそろった「天職」だといわれている。一番うれしいのは、患者さんが笑顔で退院される時」と看護婦の仕事の説明し、同診療所の施設概要と心臓治療についてスライドで説明した。